

「2022年度JIA文化財修復塾」東北支部 第2回現地講習

JIA東北支部 文化財修復塾修了者フォローアップ講習会、会員見学会

(公社)日本建築家協会・JIA文化財修復塾
JIA東北支部 文化財修復塾担当

ー現地調査と図面作成ー

建物の中には時間とともにその価値を増していくものがあり、時代の歴史を伝える重要な役割を持つようになります。

しかしながら、手を加えなければ、建物は劣化し朽ち果ててしまいます。文化を継承していくためには、歴史的建造物を修理・維持・活用していく事が必要です。

そのための修理活用設計技術者育成のための講習会として「JIA文化財修復塾」が開講されました。

今回は、修復工事が行われた松島にある重要文化財頼賢の碑の「鞞堂」について、設計監理に携わった担当者が建物調査の進め方と改修方法の考え方、現状図面、修復図面の作成内容について説明を行い、その後、修復状況を現地にて解説します。また、解体修理が行われた瑞巖寺を見学し、今後の修復、保存活動の一助とします。



(写真: 頼賢の碑鞞堂)

■ **2023年3月18日(土)** 定員20名(一般及び受講者以外の会員の単独受講も可能です)

参加費 受講者4,000円、一般及び受講者以外の会員2,000円 (JIA東北支部事務局 **9:30集合**)

(学生は無料、参加費には資料代、施設使用料を含みます)

※講師・演題は都合により変更になる可能性があります。

午前	9:30~9:45	受付	JIA東北支部事務局
	9:45~10:00	挨拶、講習内容説明	文化財修復塾担当者
	10:00~12:30	現地調査方法と図面作成について (「頼賢の碑鞞堂」修復事例を参考に)	氏家清一
		昼食(90分・各自自由に)・移動	
午後	14:00~15:30	頼賢の碑鞞堂 見学	松島瑞巖寺担当者様 氏家清一
	15:30~17:00	瑞巖寺 見学	
	17:00~17:30	質疑応答、まとめ	講師及び参加者

※当日の連絡は氏家までお願いします。(携帯:090-3126-8188)

申込先 : 公益社団法人日本建築家協会東北支部 FAX:022-225-1120 E-mail:shibu@jia-tohoku.org

申込者氏名 _____

E-mail : _____

JIA会員 No. _____

一般単独受講

建築士会 No. _____

ヘリテージマネージャー取得 _____ 県 No. _____